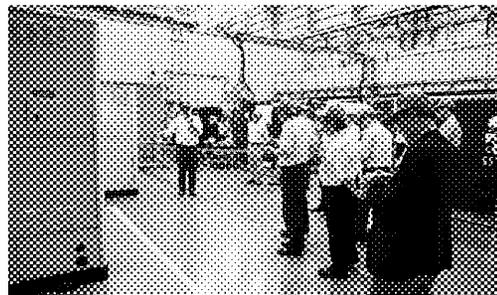


自然冷媒機、猛暑に挑む

前川製作所（東京都江東区、前川真社長）は、事業の方向性を発表するイベント「M-コンパス2024」を守谷工場（茨城県守谷市）で開いた。取引先の工事会社やエンジニアリング会社、メディア関係者ら約50人を招待。同社が推し進める自然冷媒冷凍機の現状と将来性を説明したほか、コンプレッサーなどの製造現場を公開した。

2050年のカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）に向けて、冷媒用フロンは「待ったなし」との認識を示した。その上で、アンモニアと二酸化炭素（CO₂）を使った水冷式冷凍機

前川製作所が事業発表会



工場でコペルの説明を受ける招待客ら

「ニュートン」と、空冷式CO₂冷凍機「コペル」の優れた点をアピールした。

前川社長は「皆さんと協力して自然冷媒機を拡販し、猛暑が続く日本の夏をサステナブル(持続可能)なものに変えていきたい」と強調した。